

～原発を動かさない・核ゴミは持ち込ませない～

福島原発事故から14年、原発と核ゴミを考える3.2集会

第2部

お お し ま け ん い ち

# 大島 堅一 さん 講演会

オンラインの  
参加も  
可能です。

## 原子力政策の反転と核ゴミ処分

東京電力福島第一原発事故から14年、日本政府は原発政策を大転換し原発の再稼働を進めており、北海道でも泊原発の再稼働に向け、原子力規制委員会による審査が急ピッチで進められています。また、核のゴミを電気の最大消費地から遠く離れた一自治体に押し付けることにより原発を動かし、さらに使用済み核燃料を増やし続けようとしています。この不正義に、寿都町と神恵内村の住民だけではなく、全北海道民が今まさに直面しているのです。泊原発の再稼働を許さず、核のゴミを持ち込ませないために私たちに何ができるのか、2025年3月2日、ともに集い考えたいと思います。

日時 **2025年3月2日(日)** 開場12:30～ 開会13:00～

会場 **かでの2.7 4階大会議室** 札幌市中央区北2条西7丁目

参加費 **1,000円** (事前予約不要)

Zoom 申し込み Zoom によるオンライン参加を希望の方は下記の連絡先アドレスにメールで申し込んでください。その場合カンパ金の振り込みをお願いします

申込期限 2025年2月28日(金)

フクシマ原発事故から14年、原発と核ゴミを考える3.2集会 **プログラム**

第1部

今、  
伝えたいこと

わかなさん <「わかな十五歳 中学生の瞳に映った3・11」の著者。札幌在住>

大田 勤さん <岩内町町議>

南波 久さん <子どもたちに核のゴミのない寿都を! 町民の会共同代表>

第2部

大島堅一さん  
講演会

〔講演会タイトル〕 原子力政策の反転と核ゴミ処分

〔プロフィール〕 龍谷大学教授、原子力市民委員会座長、日本環境会議代表理事。

〔おおしま けんいち〕 主著に『炭素排出ゼロ時代の地域分散型エネルギー』(日本評論社、2021年)、

大島 堅一 『原発のコスト』(岩波書店、2011年、大佛次郎論壇賞受賞)など。

主催 泊原発を再稼働させない・核ゴミを持ち込ませない北海道連絡会  
(略称:泊・核ゴミNO!道連)

Mail



URL



連絡先 集会事務局 (電話番号) 090-9524-7531 (井上)

メールアドレス tomarikakugominodoren@gmail.com

URL https://tomari-no-doren.jimdofree.com